



「きょう中に」「急いで」がキーワード 特殊詐欺にご注意ください

◎特殊詐欺とは
被害者に電話を

る犯罪（現金等を騙し取る「恐喝」も含む）の総称です。

◎県内での被害状況

掛けるなどして対面することなく欺き、指定した預金口座への振り込みまたはその他（郵送、託送、受け子への現金またはキャッシュカード

は、金額こそ減少したものの、認知件数は倍増しており、被害に遭う人が多くなっています。

▽認知件数 56件（8月末現在・昨年比23件増）

▽被害額 2億6375万円（同・昨年比6076万円減）

不特定多数の者から現金等を騙し取

※町内で認知された特殊詐欺の被害は無いものの、水際で防

いたものが3件あるほか、金融機関において防いだものが数多くあります。

◎特殊詐欺の被害を防ぐための対応

特殊詐欺に対する決定的な防御策については警察においてもさまざまな検討がされていますが、確実な方法がないのが現状です。

しかしながら、詐欺の被害に遭う可能性を極力防ぐ方法があります。

▽特殊詐欺の防止方法
・ナンバーディスプレイ

◆特殊詐欺の分類

特殊詐欺	
振り込み詐欺	振り込み類似詐欺
<ul style="list-style-type: none"> ・オレオレ詐欺 ・融資保証金詐欺 ・架空請求詐欺 ・還付金等詐欺 	<ul style="list-style-type: none"> ・金融商品等取引名目の詐欺 ・ギャンブル必勝法情報提供名目の詐欺 ・異性との交際あっせん名目の詐欺 ・その他特殊詐欺

外出の際には鍵かけを

岩手県は、平成24年における無施錠時の泥棒被害で全国ワースト1位となっています。泥棒は▶人目に付きにくく奥まった▶高い塀に囲まれている▶近所付き合いが希薄▶侵入に時間の掛からない——住宅を狙います。特にも無施錠の住宅は侵入も逃走も容易で、泥棒にとっては格好の標的。ちょっとした外出であっても「鍵かけ」を忘れずに行うようにしましょう。

▷「おにっこ」で被害防止

- ・お…おおきな安心
- ・に…二個の鍵かけできたかな
- ・つ…ついうっかりはいけません
- ・こ…こどもも大人もみんなで広めよう



—荒川地区が「鍵かけモデル地区」に—

荒川地区が、宮古警察署から平成26年度「鍵かけモデル地区」に指定されています。皆さんのお住まいの地域でも互いに声を掛けあい、鍵かけ活動を実践しましょう。

◎10月11日～20日は全国地域安全運動

▷重点項目 ▶特殊詐欺の被害防止▶子どもと女性の犯罪被害防止▶鍵かけの奨励

◇怪しい電話があったら

特殊詐欺の特徴として「きょう中に」「急いで」という言葉がキーワードとなっています。例えば家族が事故を起こしたとそうぶき「きょう中に」示談金を振り込んでもらえれば解決できる」といった電話は、詐欺である可能性が濃厚です。また、家族を名乗る電話でも、その場で即答せずに掛け直し、本人確認をしましょう。不審な電話がありましたら、宮古警察署または山田交番にご連絡ください。

◆連絡先・問い合わせ 宮古警察署（☎64-0110）または宮古警察署山田交番（☎82-12155）へどうぞ。

東北管区警察局長・東北防犯協会連絡協議会長連名表彰

防犯隊・大石隊長が受賞

8月30日、

山田町防犯協会（伊藤進一会長）



の研修会が大沢の山田町ふるさとセンターで開催されました。会に

先立ち表彰式が行われ、山田町防犯隊・大石秀男隊長が「東北管区警察局長・東北防犯協会連絡協議会長連名表彰」を受賞。同賞の伝達をした伊藤徳博宮古警察署長は、大石隊長の長年の活動に敬意を表しました。

引き続き行われた研修会では、宮古警察署の高橋充志生活安全課長を講師に招き、県内で発生する犯罪についての講演が行われました。高橋課長は泥棒に関する鍵かけの効果と、県内で多発する特殊詐欺の事例を紹介。防犯隊員らは年々巧妙さを増す犯罪に気を引き締めた様子で、今後の防犯活動について、互いに意見を交換し合いました。